

特別活動の指導におけるICTの活用について

特別活動の指導においてICTを活用する際のポイント

(1) ICTを活用する際に求められる観点

- ・特別活動の学習においては、集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、特別活動で育成を目指す資質・能力を養うことが大切である。
- 特別活動の指導に当たっては、その方法原理である「なすことによって学ぶ」直接体験が基本であるが、指導内容に応じて、適宜コンピュータや情報通信ネットワークなどを適切に活用ですることによって、児童生徒の学習の場を広げたり、学習の質を高めたりすることができる。

特別活動の特質「集団活動、実践的な活動」の代替としてではなく、特別活動の学習の一層の充実を図るための有用な道具としてICTを位置付け、活用する場面を適切に選択し、教師の丁寧な指導の下で効果的に活用することが重要。

(2)特別活動の学習過程「集団や自己の生活上の課題を解決する」ためのICT活用

例えば・・・

・データ照会やグラフ作成

・ビデオカメラとコンピュータ

・タブレット

学校生活や社会、自己の問題の把握

問題の分析や課題の考察

個人の考えを整理、合意形成に向けた意見の比較 シミュレーション

問題解決に向けた学習過程での情報の検索

・学習を深めていく過程で、児童生徒が相互に情報を交換したり、合意形成や意思決定をした り、まとめ・説明、振り返ったりする際の手段として活用

資質・能力を育むために特別活動で重視する「学習の過程」

学級(ホームルーム)活動

児童会(生徒会)活動

クラブ活動

学校行事

問題の発見·確 認



解決方法等の話 合い



解決方法の決 定



決めたことの実 践



振り返り



次の課題解決

問題の発見 議題などの設定



解決に向けての 話合い



解決方法の決定



決めたことの実践



振り返り



次の課題解決へ

クラ**ブ**活動の設 置

クラブの所属

計画や運営についての話合い

計画や運営方針 の決定

クラ**ブ**を楽しむ活 動

クラブの成果の 発表

振り返り

次年度の活動に 生かす,興味・ 関心の追求 行事の意義の理解

計画や目標についての話合い

活動目標や活 動内容の決定

体験的な活動の 実践

振り返り

次の課題解決へ

学級活動・ホームルーム活動における ICT活用

学級活動·ホームルーム活動におけるICT活用

学級(ホームルーム)活動

学習者用端末は情報の宝庫

問題の発見・確認

問題の 把握 問題の 共有 学習者用端末で様々な生活場面を撮影したり、サイトにアクセスしたりして、必要な情報を収集し、学校生活や社会の問題を見いだす。

解決方法等の話合い



解決方法の決定



決めたことの実践



振り返り



次の課題解決へ









小学生が生活上の問題を把握するためにタブレットで取組を撮影したり、中高生がサイトを活用して進路の課題やSociety5.0と生活の変化について共有したりすることが考えられる。

学級活動·ホームルーム活動におけるICT活用

学級(ホームルーム)活動

2

学習者用端末で情報を整理

問題の発見・確認

意見の 出し合い

意見の 比べ合い

問題の把握、共有を経て、学習者用端 末で個人の意見を表明し合うとともに意 見を比べ合い整理する。

解決方法等の話合い



解決方法の決定



決めたことの実践

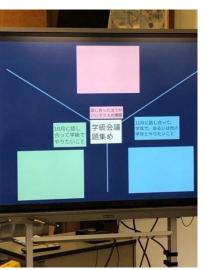


振り返り



次の課題解決へ







これまで黒板やホワイトボードなどで意見の分類や関係の整理を行ってきたものをタブレットや電子黒板を使って行うことも考えられる。また、発言を行いにくい児童生徒が文字化することによって意見が表明しやすくなることも考えられる。

学級活動·ホームルーム活動におけるICT活用

3

学習者用端末で折り合い

学級(ホームルーム)活動

問題の発見・確認

1

解決方法等の話合い

解決方法の決定

決めたことの実践



振り返り



次の課題解決へ

解決方法を 合意形成 解決方法を 意思決定 話合い活動を経て、学習者用端末 を活用して解決方法を集団として 合意形成、個人として意思決定す る。









タブレットを活用して意見の分類や関係整理を行ったり、他者の意見から自分の意見を修正したりして課題解決に向けた方法に折り合いを付けることが考えられる。

児童会活動・生徒会活動・学校行事 におけるICT活用等

児童会・生徒会活動、学校行事におけるICT活用

児童会(生徒会)活動

学習者用端末を大きな集団活動に生かす

生徒会専門委員会でのスピーチ



合唱コンクール



体育祭



生徒総会での合意形成



すでに生徒会活動では専門委員会で委員がスピーチなどにタブレットを活用している。生徒総会など大きな集団での会議では一人一台端末が特別活動の学習過程を大き〈変え、集計や意見表明の時間短縮が話合い活動の充実につながると考えられる。学校行事では健康安全・体育的行事の演舞や文化的行事の合唱などで生徒自らが自身のパフォーマンスを振り返ったり、先の練習を見通したりするためにICTを活用している。また、学習発表会ではスマートフォンとタブレットを駆使してプレゼンテーションする生徒も。

2020年4月~5月における リモートによる学級活動・ホームルーム活動

リモートによる学級活動・ホームルーム活動

学級(ホームルーム)活動

ICT端末を活用して"クラスをつくる"

コロナ禍の臨時休業期間中において、いくつかの学校でICT端末を活用した朝の会や帰りの会(SHR)、学級活動・ホームルーム活動を実施していました。通常の特別活動同様に人間関係形成、社会参画、自己実現に大きく寄与したことがわかります。

例:朝の会(SHR) 生活のリズムをつくる、伝達事項を伝える

4月15日(火) おはようございます

- (1)健康確認
- (2)本日の予定

9:10~10:00 グローバルシティズンシップ

10:10~11:00 PES (native英語)

11:10~12:00 英語上級

- (3)課題の確認
- (4)来週、リモートランチ会を開催します。意見を寄せてください。
- (5)リモートHRで今年の目標やHR委員を決めます。

例:学級活動・ホームルーム活動 よりよい人間関係をつくる(自他を知る)



朝の会(SHR)における端末活用に慣れてきたことを確認してリモートによる学級活動・ホームルーム活動へ。

例:学級活動・ホームルーム活動 温かなクラスをつくる(めあてを決める)



生徒の声 役割や希望をつ(る(意欲を高める)



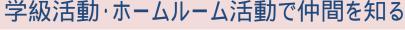
リモートによる学級活動・ホームルーム活動

学級(ホームルーム)活動

中学1年 ICT端末を活用して"出会う"

中学1年生は、4月入学当初から臨時休業期間中であったため、ICT端末を通じて、クラスのみんなと初めて出会うことができました。

端末を活用した出会い











"会いたい""学校に行きたい"意欲を高める

話合い活動の約束や意義を知る





【リモートによる学級活動後の生徒の感想】 話合い活動の約束があったので安心して発言することができた。一日も早く、みんなと会いたいです。 バラバラの小学校から入学して、不安ばかりだった けど今日の学活で改めて登校したいと思った。

ポイント 1-5 話合い活動の約束

- ●他者の話を最後まで聴く
- ●多様な意見を否定しない (相手の意見を尊重する気持ちを大切にする)
- ●積極的に発言する

誰もが安心して活動できる雰囲気を!

リモートによる学級活動・ホームルーム活動

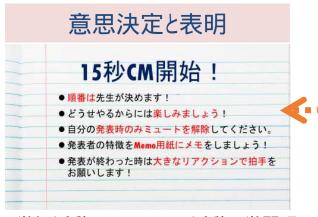
学級(ホームルーム)活動

ICT端末を活用した"話合い活動の基盤をつくる"

リモートによる学級活動・ホームルーム活動で学級・ホームルームづくり



端末活用の技能や環境は個人差が大き〈、入念な準備が必要。安心感ある風土の醸成など話合い活動の基盤を整備する。安心感ある発言や話合い活動の基盤は端末活用の技能や環境だけではない。



学級活動・ホームルーム活動の学習過程を確認し、話合い活動、合意形成や意思決定、実践への意欲付けを大事にしたい。

トラブルも想定

こんな時・・・

- 途中で切れてしまった時は、焦らずにもう一度 Remoteをつなぎ直しましょう。
- 基本的には音声はミュートにしておいてください。15秒CMや質問がある時など、自分が喋る時のみ、ミュートを解除しましょう。
- 何か困ったことやわからないこと、質問がある 時は遠慮なくミュートを解除して聞いてください!

想定される端末のトラブル等もあらかじめ周知し、対応方法を指導しておく。



入学直後や年度初めには話合い活動のルールや傾聴の態度を共有する。

リモートによる取組の参考

学級(ホームルーム)活動

ICT端末を活用して

児童生徒の声(写真はリモートランチ)



リモートSHRがあったので生活のリズムができた。 リモート学級活動でみんなの意見を知ることが できてよかった。あと、みんなの顔が見られたの もよかった。

リモート朝の会があることで勉強のスイッチが 入った。

リモートホームルーム活動で、本当なら見れないはずだったみんなの顔が見られて、元気になったしやる気も出た。

リモートランチ会、心が温かくなった。

教員の声



【リモートによる学級活動後の教員の感想】 生徒にとって何よりの活力になった。

保護者に最も喜ばれた。

教員だからできること、しなければならない ことが明確になった。

特別活動の重要性を再認識した。

リモート学級活動によって集団に安心感が生まれた。

画面の中でも生徒の顔を見て、私が一番モチベーションを上げた。